

余呉湖お花見フォトラリー

春の美しい余呉湖を巡りながら、チェックポイントで写真を撮影する「フォトロゲイニング」です。各チェックポイントでは、その場所の風景と一緒に、ご自身（またはグループの誰か）が写った写真を撮影してください。チェックポイントをすべてクリアした先着20組に、お楽しみの景品をプレゼントします。

ゴール場所 : 余呉湖観光館

締切時間 : 15時30分

チェックポイント

余呉湖周辺MAPをヒントにチェックポイントを探してくださいね！

菅原道真が供え物を載せた岩と、烏帽子を掛けたとされる岩を撮影してください。
(ヒント：大岩山登山口付近にあります。岩の形を想像して下さいね。)

余呉には、菅原道真が大宰府に左遷される途中に立ち寄り、学問を祈願したと伝わる菅山寺があります。境内には道真を祀る天満宮もあり、学業成就を願う多くの人々の信仰を集めています。

山口誓子の句碑と余呉湖を背景に撮影してください。

※句碑とは俳句がかかれている大きな石です。

山口誓子（1901-1994）は、日本の俳人で、余呉湖を訪れた際に読んだ句「秋晴れに湖の自噴を想ひみる」が自筆の碑となって建っています。

斎部路通の句碑を撮影してください。

斎部路通は江戸時代の国学者・歌人で、「鳥共も寝入りてゐるか余呉の海」の碑があり、松尾芭蕉もこの歌を絶賛したと言われています。

蛇の目玉石を撮影してください。

美しく優しい娘・菊石姫が干ばつの年に湖に身を投げて蛇身となって雨を降らせたとする伝説。目玉石は菊石姫が投げた目玉が石に当たり、目玉のあとが石に残ったとされる。

天女のモニュメントを撮影してください。

余呉湖の羽衣伝説は日本の三大羽衣伝説の一つです。余呉湖の岸に美しい天女像があります。